第 65 回全国保育問題研究集会 in 福岡





実行委員会ニュース No

2025, 10, 11

メインテーマ(案)

わたしも あなたも しあわせであるために つながり合い 学び続ける

サブテーマ(案)

- ・すべての子どもの発達を保障し、権利を守るために学び合おう
- 生命を守り育てるために、戦争や災害を自分たちのこととして考え、 伝え語り合おう
- ・誰もが自分らしく安心して生活するために、公的保育制度を充実させよう
- ・保問研90年の歴史を引き継ぎ、わたしたちの保育実践を深め合おう

= 福岡集会日程・会場:

2026年

•6月12日(金) 15:00~19:00 なみきスクエア(開会集会・記念講演)

· 6月13日(土) 9:00~17:30 九州産業大学(分科会·特別講座)

• **6 月 14 日 (日)** 9:00~13:30 九州産業大学(分科会・閉会集会)

なみきスクエア: 博多駅→JR 千早駅 3駅(9分)

九州產業大学: 博多駅→JR 九產大前駅 5 駅 (19 分)

どちらの施設も駅から近く博多駅からアクセスしやすい場所です。

代表者会議が行われました!!

9月15日(月祝)に集会会場である九州産業大学で代表者会議が行われ、 福岡がメインテーマとサブテーマに込めた思いを丁寧に聞いていただき ました。また、特別講座についても議論がなされ、10本の充実した学びを 準備できることになりました。

全国代表者のみなさんの協力と激励をいただき、 現地福岡は士気がますます高まっています!! 福岡集会が魅力的な集会になるように実行委員 一丸となって準備していきます。

=「かたらんね」ってなに??

約8か月後に迫った福岡集会に向けて、現地では少しずつ準備を進めています。そんな福岡の進捗状況をお伝えするのが、実行委員会ニュース「**かたらんね**」です。

このタイトルには二つの意味が込められています。

まず一つ目は「語らんね」です。前回の福岡集会から 15 年。その間に社会情勢には大きな変化があり、様々な自然災害や新しい病気の流行もありました。その影響は保育現場にも現れ、日々試行錯誤を積み重ねています。そうした私たちの実践をみんなで語り合い、学ぼうではありませんか!! そして二つ目は博多弁の「かたらんね」です。これは「仲間にならない?」「一緒にしよう」という意味です。

福岡県民が「かたらんね」と言ったら地域活動やイベントなど、みんなで 一緒に何かをするときの誘い文句です。

全国のみなさん、

